


みんな 市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
5月号掲載の受付締め切りは
3月22日(金)です。

問い合わせ 広報広聴課
(市庁舎3階、☎65・4109)



ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権、消費者金融などの相談に弁護士が応じます。託児希望は申し込み時に連絡ください。対十勝管内在住のひとり親家庭の父母

日 3月8日(金)、13時～15時の間で1人30分

場 グリーンプラザ(公園東町3)

定 先着4人

申 3月1日(金)までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。

初めてのオカリナレッスン

オカリナに興味のある人を対象に講習会を行います。

日 3月3日(日)、13時30分～15時

場 市民文化ホール(西5南11)

定 先着10人

￥ 3000円。オカリナ(ACC管)を持っている人は2000円

間 前日までに、電話でオカリナカリナ・本谷(☎070・4037・9975)へ。

第40回地域住民公開講座

「前立腺がんってどんな病気？」

内野秀紀氏(帯広厚生病院泌尿器科主任部長)を講師に、公開講座を行います。

日 3月12日(火)、14時～15時

場 間帯広厚生病院がん相談支援科(西14南10、☎65・0101)

司法書士無料法律相談会

(予約制)

相続、登記、成年後見、多重債務などの相談に応じます。

日 3月19日(火)、18時～20時

場 とかちプラザ(西4南13)

申 3月14日(木)までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター(フリーアクセス0800・800・3946)へ。

メロディキッズワークショップ

クニさん、ミカちゃんの音楽レッスンを楽しく受けてみませんか。

対 3月16日(土)、13時～13時50分

(小学6年生～中学3年生)、14時～14時45分(小学2～5年生)、15時～15時45分(3歳児～小学1年生)

定 各先着10人

￥ 1回500円

場 申 前日までに、電話で十勝エコロジーパーク(音更町十勝川温泉南18、☎32・6780)へ。

南商クッキング部プレゼンツ

第35回「おびひろ子ども食堂」

南商業高校クッキング部の生徒が、子どもたちが喜ぶ献立を考えて料理を作ります。

日 3月16日(土)、12時30分～13時30分

場 WEWとかち(西21南3)

￥ 保護者のみ300円
間 WEWとかち・若菜(☎090・6993・3449)

第29回市民健康講座「脳卒中を防ぐための知識、すべて教えます」

大瀧雅文氏(帯広厚生病院脳神経外科副院長)が、今日からできる脳卒中を防ぐための生活のポイントなどについて話します。

日 3月16日(土)、14時～15時30分

場 とかちプラザ(西4南13)

定 先着150人

間 北海道保険医会帯広・十勝支部(☎24・2802)

第38回豆まつり

毎年好評の十勝の豆即売会、物産展の他、豆のはり絵や塗り絵、豆射的など、無料で楽しめるイベントが盛りだくさんです。

日 3月17日(日)、10時～14時

場 とかちプラザ(西4南13)

間 帯広商工会議所商工観光課(☎25・7121)

第47回「十勝マイナー校」

「生き方/逝き方」をテーマに講演します。

日 3月17日(日)、15時～16時

場 とかちプラザ(西4南13)

間 北海道シブ・プリーディング・サービス代表福井(☎42・5195)

第14回「健康講座」

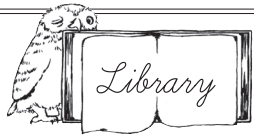
「心の健康づくり」をテーマとした講話と、認知症予防運動を行います。

日 3月19日(火)、10時30分～12時

場 びあざフクハラ西帯広店(西23南3)

定 先着60人

申 前日までに、電話で十勝バス



図書館のオススメ

移動図書館バス「ナウマン号」が、絵本や児童書、小説、実用書など約3500冊を載せ、市内を巡回して図書の貸し出しを行っています。気軽に利用してください。

問い合わせ 図書館(西2南14、☎22・4700)

利用方法

図書館で発行する「利用者カード」で利用できます。「利用者カード」を持っていない場合、バス内で新規登録が可能です。(運転免許証や学生証など氏名と住所が分かるものをお持ちください)



黄色い象が目印

貸出冊数と貸出期間

貸出冊数は10冊、貸出期間は次の巡回日(約1カ月後)までです。



返却方法

次の巡回日のナウマン号が図書館へ返却してください。

移動図書館バス「ナウマン号」

巡回する場所・日程は、図書館ホームページ、コミセンにあるチラシで確認してください。



おびひろクイズ



問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

おびひろ かん 帯広に関するクイズを出すよ！ 答えが分かったあなたは帯広博士!!

第1問 レベル1★

おびひろ し しょうわ ねん 帯広市は昭和8年(1933年)に帯広町から帯広市になったんだ。では、帯広が市になったのは、北海道内で何番目だったか分かるかな？

①2番目 ②7番目 ③12番目

第2問 レベル2★★

おびひろ し とうじ じんこう 帯広市になった当時の人口はどのくらいだったか分かるかな？

①約1万2000人 ②約3万2000人 ③約5万2000人

答えは下を見てね



第1問 ⑦番目…大正11年(1922年)に札幌、旭川、函館、釧路、室蘭、小樽の6カ所が市になっていたの、帯広は7番目だよ。第2問 ②約3万2000人…ちなみに最新の帯広市の人口は、表紙の「データで知る帯広」に書かれているよ。

おびひろ
クイズ

ふるさと見聞録

写真・文
／帯広の森・はぐく一む
佐藤 航



森の雪解けはどこから？

3月のある日、森を歩いてみるとシラカバの木の根本の雪だけが丸く解けているのを見つけた。これは「雪根開き」や「根開き」などと呼ばれる現象で、俳句の世界では春の季語とされています。

この現象は、太陽の光を吸収した木が熱を持ち、周りの雪が解けることで起きると考えられています。しかし、シラカバの白い幹はあまり光を吸収するようには見えません。今まで信じていた説に少し疑問が生まれます。

その他に、「根開き」の原因としてよく聞く説には、生きている木は生命活動によりわずかに熱を持ち、雪が解けるといふものもあります。ですがこの現象は枯れた木や電柱などでも同様に起きるため、この説では説明が付きません。

他に原因としては、木によって変化する風の流れや、木を流れ落ちる雪解け水なども考えられます。意外と原因は単純ではないのかもしれない。

身近な自然でも視点を変えれば新たな発見や疑問が見えてきます。雪解けにまつわるミステリー、いつか解き明かしてみたいと思います。

- ☎37・6500へ。
- 家族介護・健康教室「家族が行うファイジカルアセスメント(体調管理)」**
血圧・糖尿病管理、褥瘡(じよくそう)・便秘の予防や対策などを話します。
日 3月22日(金)、10時～11時
場 田園前日までに、電話で帯広光南病院・早坂(空港南町303、☎47・4811)へ。
- 設立25周年記念マジックショー「マジックの祭典」**
設立25周年を記念したマジックショーを行います。
日 3月24日(日)、13時30分～15時30分(開場13時)
場 市民文化ホール(西5南11)
関 十勝マジック愛好会事務局・鈴木(☎090・1385・6969)
- 北海道帯広三条高等学校合唱部第29回定期演奏会**
校歌・合唱名曲の演奏や、柏葉高校・第一中学校などと合同ステージを行います。
日 3月24日(日)、15時～17時、25日(月)、18時～20時(開場はいずれも30分前)
場 24日、幕別百年記念ホール(幕別町千住180)、25日、市民文化ホール(西5南11)
料 大人前売り800円、高校生以下400円(当日はいずれも100円増)
- 肝がん検診のお知らせ**
問診・採血・腹部エコーの他、肝臓専門医による療養相談を実施します。
日 4月14日(日)、9時～15時
場 とかちプラザ(西4南13)
定 先着50人
料 6000円
申 3月27日(水)までに、電話で肝がん検診団事務局(☎011・728・1008)へ。
- 多重債務夜間無料相談を活用してください**
多重債務で悩んでいる人を対象に、毎週水曜日の18時30分～19時30分まで、無料相談を行っています。面談形式で、弁護士事務所で行います。事前に予約が必要です。気軽に相談してください。
申 釧路弁護士会帯広会館(☎66・4877)へ。
- 石綿による疾病への労災補償制度**
中皮腫や肺がんなどを発症し、労働者として石綿(アスベスト)を扱っていた人は生命活動によりわずかに熱を持ち、雪が解けるといふものもあります。ですがこの現象は枯れた木や電柱などでも同様に起きるため、この説では説明が付きません。

安/心/安/全/メモ 冬季防災訓練レポート

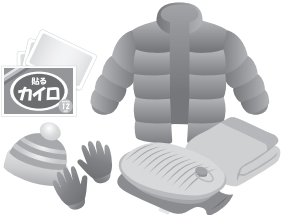
問い合わせ 総務課(市役所5階、☎65・4103)



1月26・27日に森の里小学校で行われた防災訓練の内容の一部を紹介するよ。



常時の備え



冬の備え



割れたガラスでケガをしないように顔をガラスから遠ざけて、たたいてね

● 暴風雪サバイバル

● 停電対策講座

ガソリンやガスのタイプの発電機以外にも、電気自動車などから給電して家電製品を使用することもできるんだ。



● 避難所宿泊体験



会場の気温は10℃で寒かったけど、携帯用カイロや毛布で体を温めたよ。

冬の災害を想定して、食料や寒さ対策など十分な備えをしよう。



ばく露作業に従事したことが原因と認められた場合、労災保険給付や石綿救済法に基づく特別給付金が支給されます。詳細は問い合わせ

せくください。
北海道労働局(☎011・709・2311)